

1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	N-stage Hadano ekimae	階数	地上12F
建設地	神奈川県秦野市今川町131番9	構造	RC造
用途地域	商業地域、防火地域	平均居住人員	120 人
地域区分	6地域	年間使用時間	8,760 時間/年(想定値)
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2025年03月 予定	評価の実施日	2023年08月22日
敷地面積	893 m ²	作成者	株式会社日本エーコン 一級建築士事務所
建築面積	381 m ²	確認日	2023年08月31日
延床面積	3,531 m ²	確認者	株式会社日本エーコン 一級建築士事務所



2-1 建築物の環境効率(BEEランク&チャート)

BEE = 0.8 ★★★★★

S: ★★★★★ A: ★★★★★ B+: ★★★★★ B: ★★★★★ C: ★

2-2 ライフサイクルCO₂(温暖化影響チャート)

標準計算

30%: ★★★★★ 60%: ★★★★★ 80%: ★★★★★ 100%: ★★★★★ 100%超: ★★★★★

このグラフは、LR3中の「地球温暖化への配慮」の内容を、一般的な建物(参照値)と比べたライフサイクルCO₂排出量の目安で示したものです

2-3 大項目の評価(レーダーチャート)

2-4 中項目の評価(バーチャート)

Q 環境品質

Q1 室内環境

Q1のスコア= 3.2

Q2 サービス性能

Q2のスコア= 3.0

Q3 室外環境(敷地内)

Q3のスコア= 1.7

LR 環境負荷低減性

LR1 エネルギー

LR1のスコア= 3.2

LR2 資源・マテリアル

LR2のスコア= 2.9

LR3 敷地外環境

LR3のスコア= 3.0

3 設計上の配慮事項		
総合	秦野駅から歩きで約3分の商業地域に共同住宅を計画した。	
その他	特になし。	
Q1 室内環境	開口部遮音性能:T-2以上。自然換気有効開口面積が居室床面積の1/6以上。2.0% ≤ [昼光率]。	Q2 サービス性能
		各住戸に100Mbitクラスのブロードバンドが利用可能な環境が整備されていること。給水VLP(B)、排水VP(B)、冷媒管(C)、Eは不利用。耐震クラスA。
Q3 室外環境(敷地内)	特になし。	
LR1 エネルギー	BEI=0.98。日本住宅性能表示基準「5-1断熱等性能等級」における等級4相当である。	LR2 資源・マテリアル
		「躯体+軽鉄+仕上げ材」により、躯体と仕上げ材が容易に分別可能。ODP=0、GWP=3の発泡剤を用いた断熱材を採用。
LR3 敷地外環境	光害対策ガイドラインの項目の過半を満たす。また、広告物照明は行っていない。	

■CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)
 ■Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Built Environment Efficiency (建築物の環境効率)
 ■「ライフサイクルCO₂」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生涯の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと
 ■評価対象のライフサイクルCO₂排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される